※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	(学)英語語法演習②	1	3	新英語の構文 150（美誠社） 新英語の構文 150　解釈＆表現 活用ワークブック（美誠社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語語法演習の授業は、1,2 年の間に培った文法の総整理を行うとともに、必要な情報や考えなどを読み取りそれを場面や目的に応じて使う練習を多く行います。英文和訳の練習も多く行います。
・英語の語彙を身につけるためには、それらが文の中でどのように使用されているのかを理解しながら意味を覚える訓練を何度も繰り返すことが重要です。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・グローバルな課題について、対話や討論、報告、紹介などを聞いて情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、報告、紹介などを聞いて情報や内容の詳細を捉えることができる。	・グローバルな課題について、社会生活に必要なレベルの説明や評論、物語を読んで、未知語の推測などを駆使して、情報や内容の概要や要点を捉えることができる。 ・現代社会に関する幅広い話題について、学習者用に書き直された説明や評論、物語を読んで、短時間で情報や内容の詳細を捉えることができる。	・グローバルな課題について、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。 ・グローバルな課題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合うことができる。	・グローバルな課題について、情報や考えをまとめ、発表することができる。	・グローバルな課題について、情報や自分の考えをまとめ、具体例や論拠を示して説得力のある文章が書ける。

※令和４年度以降入学生用

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文の構造、動詞の用法、助動詞の用法､受動態の用法について理解している ・語彙、慣用表現について、実際の使用の場面に即して使うことができる。	・必要な情報を読み取り、場面や目的に応じて使うことができる。 ・自己あるいは他者の意見を英語で伝えることができる。	・言語を使用して考えを表し、理解しようとすることができる。 ・自分の言葉を用いて表現することの大切さを理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
後期	新英語の構文 150 第９章～１２章 活用ワークブック 第１２～15回	聞くこと	a:基本的な語彙・構文の知識をもとに、英文の趣旨を正確に聞き取ることができる。 b:英文を読み上げる音声を聞き、その文の意味を理解している。 c:未知の語彙があっても、文脈から概要を把握しようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 構文の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b:様々なトピックについて書かれた文章を読んで、内容を捉えている。 c:様々なトピックについて書かれた文章を読んで、内容を捉えようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 関係詞を含む表現を聞いて理解している。 b:本文に関連する内容について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 本文に関連する内容について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b:本文の内容を、英語で正しく書くことができる。 c:本文の内容を、正しい文法を用いて書こうとしている。	定期テスト （ライティング）
	中間考査			
	新英語の構文 150 第１３章～１６章 活用ワークブック 第１６～18回	聞くこと	a:基本的な語彙・構文の知識をもとに、英文の趣旨を正確に聞き取ることができる。 b:英文を読み上げる音声を聞き、その文の意味を理解している。 c:未知の語彙があっても、文脈から概要を把握しようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 構文の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b:様々なトピックについて書かれた文章を読んで、内容を捉えている。 c:様々なトピックについて書かれた文章を読んで、内容を捉えようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 仮定法を含む表現を聞いて理解している。 b:本文に関連する内容について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 本文に関連する内容について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身に付けている。 b:本文の内容を、英語で正しく書くことができる。 c:本文の内容を、正しい文法を用いて書こうとしている。	定期テスト （ライティング）

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度